

第 20 回北上市史編さん委員会（要旨）

1 日 時 令和 6 年 10 月 3 日（木）午後 1 時 30 分～ 2 時 50 分

2 場 所 市役所本庁舎 2 階庁議室

3 出席者

市史編さん委員 9 人

事務局 5 人

4 内 容

(1) 開会

(2) 委員長あいさつ

今年度は 3 冊刊行の予定であり、最後の原稿確認をお願いする。資料のボリュームが多いが、気づいた点があればご意見をいただきたい。

(3) 報告

1) 各部会の進捗状況について

○各部会の状況について、担当者から説明をした。

(4) 協議

1) 資料編「近代」の原稿案について

提出された原稿案について編さん委員が確認し、ご意見をいただいた。

ア 難解な表現や読み方がわからない語句には説明を付した方がよいか。

〔事務局案〕

解説部分に可能な限り補足的な説明を加える。また、可能な範囲で資料にもルビや分かりやすい単位を補足で入れる。

（委員からの意見）

・専門用語が多いので、すべてに補足説明を付けるのはキリがないが、つける方が親切ではある。執筆者が主体になって決めてもいいのではないか。

・資料編なので、ある程度そのままでもしょうがないと思う。

・語句を読めないままにしておくことは不親切ではある。

・解説には補足説明やルビは必要だが、資料には入れるのは多すぎて難しいのではないか。

（結論） 解説部分に語句の補足やルビを入れる。資料には入れなくてもかまわない。

イ 検挙歴のある人物や排斥運動対象者の氏名をそのまま記載してよいか。

〔事務局案〕

生命や財産等に対する罪ではなく、検挙の根拠となった治安維持法はその後廃止されていることから秘匿性が低いものと判断し、新聞等で公表された氏名は伏字としない。

(委員からの意見)

- ・大正デモクラシーから太平洋戦争の間がどのような時代だったか市民がわかることは大事なことである。
- ・当時の教育者が教育に対していかに熱心だったかが資料から伝わってくる。氏名はそのまま掲載していいと思う。

(結論) 事務局案のとおりでよい。

2) 資料編「現代」の原稿案について

ア 解説や表題など掲載資料以外の部分での氏名表記について

〔事務局案〕

掲載資料は、出典元に合わせて掲載するが、解説や表題は正式な氏名(文字)で掲載することで統一する。

(結論) 事務局案のとおりでよい。

イ 掲載してもよい資料かどうか

特に意見なし

ウ その他(追加)

〔事務局案〕

追加1の資料については解説の最終文の考察部分を削除し、事実のみの記載とする。

(委員からの意見)

- ・追加1は資料を見れば経過は分かるので、農協合併の結果を評価しなくてもいい。
- ・追加2について、年表があるのに編年資料に掲載するのはなぜか。
⇒ 年表は流れをつかんでもらうために入れる。編年資料編としてその出来事の根拠となる資料を入れて目立たせたいと考えている。

3) 通史編1「先史・古代。中世」の原稿案について

ア 章・節・項の名称について、構成案のとおりで問題ないか

(委員からの意見)

- ・通史編には特論はあるのか。
⇒ コラムを入れる。

イ 全体的に読みにくい部分などないか

(委員からの意見)

- ・論文になっていて、市民のための市史になっていない。
- ・執筆者の論旨に振り回される。結論を書いてもらえばよい。
- ・小説のように読めない。
- ・ルビはこれから入れるのだと思うが、親切的な市史と言えない。
- ・相手は市民である。典拠を入れすぎている。

・ルビの入れる頻度、歴史用語や特殊用語の説明（小さな文字で加えるとか）の検討が必要。

・根拠となった論文が（筆者名 発行年）のように記載されていて気になるが、文字のポイントを下げるなどして配慮すればいいと思う。

ウ 難しい表現や誤った表記などはないか

（委員からの意見）

・「蝦夷」と「エミシ」の使い分けを正確にした方がよい。地域用語なら「エミシ」がいいと思う。

・英語をカタカナにした言葉が使われているのが気になる。（インセンティブ、ミッションなど）

・読めない漢字や用語が多い。解説が必要だし、簡単な言い換えができるのではないか。

エ 漏れている事項はないか

特に意見なし

オ その他

・古代 P27 の要再検討とは何か。

⇒ 歴史がつながって記載されているかが心配なので、ほかの執筆者と調整したいからと聞いている。内容は加除される場合がある。

・内容が重複しているようだが、読み合わせは行うのか。

⇒ 部班会ごとに今後行う予定である。

・単位がバラバラである。

⇒ 校正で調整する予定である。

・先史の図版を増やしてほしい。キャプションにもルビを入れてほしい。

⇒ すべての資料の上段に図版が入る予定である。

・先史の動物（ナウマン像など）も入れてほしい。

（結論）必要な部分は部会長と相談して、調整をする。

（5） その他

1) 次回の編さん委員会の予定について

次回開催 令和7年2月18日（火）午後1時30分 庁議室

2) その他

ア 本日の報酬等の支払いについて

イ 協議資料（原稿案）の取り扱いについて

（6） 閉会